



がん患者アピアランスケア支援補助金

愛西市では、がん治療による頭髪の脱毛や乳房の切除など、外見の変化に対応するためのアピアランスケア用品(ウィッグ・乳房補整具)購入費用の一部を補助しています。

補助対象者	次のすべてに該当する方 <ul style="list-style-type: none"> 申請時点で愛西市内に住民票がある がんと診断され、その治療を過去に受けた、または現在受けている がん治療に伴う脱毛に対するウィッグ、または外科的治療などによる乳房の変形に対する乳房補整具を購入した 過去に愛知県内市町村から、同種の補整具の購入助成を受けっていない
補助対象品*	① ウィッグ【全頭用・部分用ウィッグ、頭皮保護用ネット】 ② 乳房補整具【補整下着(補整パッドと下着が一体になったもの)、補整パッド、人工乳房(肌に直接接着して使うもの)】
補助金額	補助対象品の購入費用の2分の1の金額(上限①②各20,000円) ※1円未満は切り捨てとなります。 ※一人につき補助対象品①②それぞれ1回限りの申請となります。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 申請者が補助対象者本人ではない場合、委任状が必要です。 補助対象品を購入した日の翌日から1年以内が申請期限です。

*付属品等、補助の対象とならない場合があります。

申請の流れ

① 補助対象品の購入

購入時には、**領収書**を必ず受け取ってください。

② 補助金の申請

申請に必要な書類をそろえ、健康推進課に提出してください。

③ 交付額の確定、支払い

市で申請内容を審査のうえ、交付額を決定し、指定の口座へお支払いします。

* 詳しくは、
市ホームページで
ご確認ください。



問 健康推進課 ☎ (28) 5833

内服薬とのつき合い方

高齢化の進展などにより、医療費や薬代は増加傾向にあります。薬との付き合い方を見直し、医療費の節約に努めましょう。

医療費を節約するために

1. 重複処方・多剤服薬に注意しましょう

同じ効能の薬や、多くの種類の薬が処方され、服薬することで、副作用の危険性が高くなると言われています。

「**お薬手帳**」を活用し、かかりつけ薬局で薬の重複や飲み合せをチェックしてもらいましょう。

お薬手帳の活用方法

- 必ず1人1冊にまとめましょう。
- 災害や旅行時の急変等、いざという時に携帯していると安心です。



2. ジェネリック医薬品を活用しましょう

ジェネリック医薬品は、新薬の特許期間を過ぎたあと新薬と同じ有効成分で製造した薬のこと、開発費が抑えられているため、新薬より安価な薬です。また、飲みやすさや、吸収しやすく改良されているものもあります。



3. リフィル処方箋を活用しましょう

リフィル処方箋とは、慢性疾患など症状が安定している患者について医師が認めた場合、医療機関を受診することなく最大3回まで同じ薬を処方してもらうことのできる処方箋です。

患者にとっては医療機関に受診する回数が少なくなるため、通院負担を軽減でき医療費削減につながるというメリットがあります。リフィル処方箋を希望される場合、かかりつけ医へご相談ください。



問 保険年金課 ☎ (55) 7119

